

整理番号	HT28068	分野	農学・医歯薬学	キーワード: 東洋医学・医食農同源・薬用植物栽培
------	---------	----	---------	--------------------------

千葉大学

野草から薬ができるまで ～ 人々の健康を守る植物 ～

先生(代表者)	渡辺 均(わたなべ ひとし) 環境健康フィールド科学センター・准教授			
自己紹介	野山に自生している園芸植物や薬用植物の野生種を集めてその系統の違いを調べたり、含まれている薬用成分の質や量の違いを評価しています。私たちの生活や健康に役立つ様々な植物を探しにフィールドに出かけ、それらを用いて品種改良や効率的な園芸生産技術の研究を行っています。皆様のご参加をお待ちしています！			
開催日時・主な募集対象	平成28年 8月20日(土)	(対象)	高校生	(人数) 20名
集合場所・時間	千葉大学環境健康フィールド科学センター・管理研究棟 1階入り口	(集合時間)	9:30	
開催会場	千葉大学環境健康フィールド科学センター 住所: 〒277-0882 千葉県柏市柏の葉 6-2-1 アクセスマップ: http://www.fc.chiba-u.jp/access/access.htm			
内 容				
<p>私たちの健康源として欠かせない植物は、食糧としての米や野菜、果物など以外にも古くから民間薬・漢方薬や鍼灸(お灸)にも利用されてきました。もともと野山に自生していたこれらの野生植物をどのようにして先人たちは、くすりやお灸の材料として栽培・利用してきたのか、講義と薬草園や栽培研究圃場・温室を見学しながら理解を深めます。また、東洋医学の視点から漢方医や薬剤師、鍼灸師の各先生がそれぞれの専門の立場から植物との関わりや効果について研究事例や実践を加えて分かりやすく解説します。</p> <p>先人たちが植物の力を巧みに利用してきた東洋医学を学ぶ機会になるだけでなく、医学、薬学、鍼灸学、園芸学を専門とする各先生が集まり、植物を中心に捉えた新たな学問横断型の研究に触れる良い機会にもなるでしょう。</p>				
				
柏の葉診療所 東洋医学センター(後方)と薬草園		植物工場内で試験栽培されているオタネニンジン		

スケジュール	持ち物
9:30 - 10:00 受付(千葉大学環境健康フィールド科学センター管理 研究棟 1階入り口集合)	筆記用具、ノート
10:00 - 10:15 開講式(挨拶、オリエンテーション、科研費の説明)	
10:15 - 11:00 講義①「健康機能性植物の栽培と利用～農学と薬学 の連携～」渡辺均(園芸学)	特記事項 薬草園や農場内を見学しますので、動きやすい服装と靴でお越し下さい。また、暑さ対策のため、帽子やタオルなどもご準備下さい。
11:00 - 11:05 休憩(トイレ・移動)	
11:05 - 12:00 施設見学(農場、薬草園、植物栽培研究施設)	
12:00 - 13:00 昼食	
13:00 - 13:45 講義②「漢方医学と漢方薬入門」、実習「漢方診療の 実際(舌診と脈診)」勝野達郎(医学)(休憩)	
13:50 - 14:35 実習「漢方煎じ薬の調合」角野めぐみ(薬学)(休憩)	
14:40 - 15:25 講義③「鍼灸学入門」、実習「鍼灸治療の実際(ツボと 灸)」松本毅(鍼灸学)(休憩)	
15:30 - 16:15 施設見学「柏の葉診療所、調剤薬局、鍼灸院」(休憩)	
16:20 - 16:50 修了式(未来博士号授与、アンケート記入、クッキータ イム)	
16:50 終了・解散	

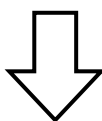
《お問合せ・お申込先》

所属・氏名：	千葉大学 環境健康フィールド科学センター・石山鉄也
住所：	〒277-0882 千葉県柏市柏の葉 6-2-1
TEL 番号：	04-7137-8007
FAX 番号：	04-7137-8008
E-mail：	zao8006@office.chiba-u.jp
申込締切日：	平成28年 8月 1日(月)

※当プログラムは先着順にて受付を行います。

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
渡辺 均	H24-26	基盤研究(C)	24580039	国産園芸植物をモデルとした系統地理学的研究に基づいた「系統植栽管理法」の構築



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。